平成31年3月27日現在

奈良先端科学技術大学院大学スーパーグローバル大学創成支援事業ロジックモデル

インプット

SGU予算

- 人件費・謝金
  - UEA人件費
  - 外国人英語講師
  - 日本語非常勤講師
- 旅費
  - 海外FD・SD研修旅費
  - 海外募集活動旅費
- その他
  - 海外FD・SD研修参加費
  - 留学フェア出展費
  - TOEIC受験料
  - 職員英語研修実施費
  - 英語版広報物印刷費

運営費交付金・他の外部資金等

- UEA・URA人件費
- 学生海外派遣旅費
- 外国人留学生招聘旅費
- 海外オフィス活動費

アクティビティ

- 3研究科を統合して1研究科設置
- 海外協定校への派遣
- 学生TOEIC実施
- 海外FD研修
- 留学生向けの日本語教育・キャリア支援
- ダブルディグリープログラム協定締結
- 海外教育連携拠点設置
- 学術交流協定に基づく学生交流
- 留学生・外国人研究者支援センターの設置
- 職員TOEIC・海外SD研修・英語研修の実施
- UEA・URA雇用
- 教育推進機構・研究推進機構整備

アウトプット

- 7つの教育プログラム
- 区分制での5年一貫博士コース
- 国際性・語学力向上
- 教授法の向上
- 留学生の就職率の向上
- ダブルディグリープログラム数・学生数増加
- 海外における学生募集・広報活動強化
- 外国人留学生数の増加
- 留学生・外国人研究者支援の強化・利便性向上
- 職員の英語力向上・国際性涵養
- 機構整備による戦略的な教育研究の推進

初期アウトカム

組織改革と教育改革

- 融合領域教育の強化
- 国際通用性のある大学院教育
- 留学生の多様なキャリア形成
- ダブルディグリープログラムの強化

グローバル化

- 海外での知名度向上
- グローバルキャンパスの実現
- 教員の多様性の促進
- 事務職員の高度化

ガバナンス改革

- 国際化に対応した教育研究マネジメントの強化

先端科学技術を担うグローバルリーダー育成のための世界水準の大学院大学の構築

中・長期アウトカム

真のグローバルキャンパスでの大学院教育

- 世界トップ水準の研究力に基づく大学院教育の実践とモデルシステム開発
- 異文化混在グローバルキャンパスの拡充
- 戦略的大学運営体制の構築

背景

今日の大学院には、Society5.0 社会の実現の源となる知や技術を生み出すとともに、それらを社会的価値につなげることのできる人材を輩出することが求められている。

インパクト

本学スーパーグローバル大学創成支援事業構想において、

- ○ 世界で活躍する人材の供給
- ○ 世界最高水準の研究成果の創出

補助金終了後の自走化

新しい国際的大学院教育の普及

スーパーグローバル大学創成支援事業の成果を踏まえた他大学への普及